

平成27年度 阿賀野市理科部の活動報告

部長 柳 靖 広

1 研究主題「子どもが学習内容を実感できるための教材研究」

2 研究の概要

子どもたちにとってより分かりやすい授業にするためには、日々の教材研究が不可欠である。また、分かりやすい授業にするためには、一人一人が実感できるような実験観察等の活動が大切になってくる。そこで、理科部では毎年どのような教材を使って授業を行うことが有効なのかを検証していくにしている。

4月22日（水）部長・副部長の選出，研究テーマの確認と事業計画の立案した。

6月10日（水）中学年から高学年にかけての電気関係の授業を系統だてて考察するとともに関連する教材の製作と実験を行った。

11月24日（火）第6学年「水溶液の性質」の公開授業と協議会

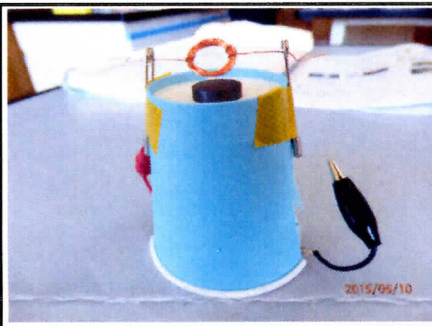
3 研究の実際

(1) 電気関係の系統性の研修と電気関係の学習に使われる教材の製作と実験

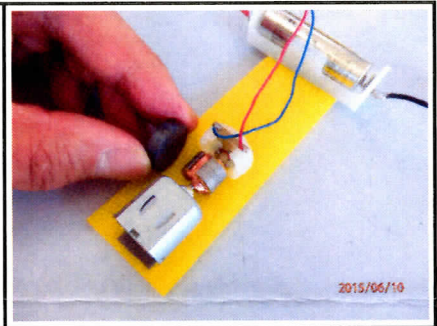
- ① 講師 三市北蒲原郡地区理科センター 星野 勝紀
- ② 会場 水原小学校理科室
- ③ 参加者 10名
- ④ 研修内容



研修全体の様子



紙コップモーター

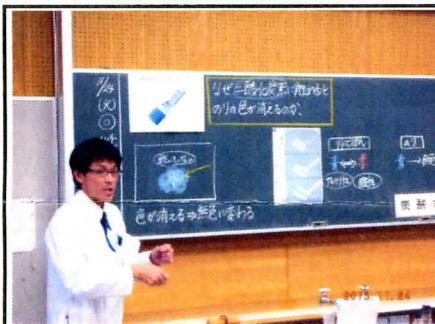


モーターの仕組み

前半は、電気に関わる学習内容に学年を踏まえながら系統立てて説明していただく。
後半は、モーター作りに取組ながら、電気に関わる学習内容を実感していく。

(2) 第6学年「水溶液の性質」公開授業

- ① 授業者 水原小学校 平井 涼
- ② 会場 水原小学校理科室
- ③ 参加者 11名
- ④ 研修内容



授業者の指示と発問



グループごとの実験観察



研究協議会

乾くと水色の色が消えてしまうスティックのりを使っての実験

4 成果と課題

理科部では、久しぶりの公開授業であり、協議会も有意義であった。28年度以降も1回は公開授業が行われるとよい。